

教授会議事要旨

日 時：平成26年10月14日（火）15時00分～16時00分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、畑中、福田、與曾井 各教授、味村、井手口、緒方、嶋、民井、大西 各准教授、王 講師、鈴木、高久、外川、依田、植田、梅原、時安 各助教

欠席者：能町、野海、保坂 各教授、石井、藤田 各准教授、白鳥、菅谷、堀田、鎌野 各助教

陪席者：増田事務長、中澤庶務係長、芦田研究協力係長、富永会計係長

議 題：

I. 報告事項

1. 各種委員会

①吹田地区部局長会議（9月17日）

メールにて事前報告済

②教育研究評議会（9月17日）

メールにて事前報告済

③部局長会議（9月17日）

メールにて事前報告済

④部局長懇談会（9月17日）

メールにて事前報告済

⑤学術研究機構会議（9月26日）

メールにて事前報告済

⑥吹田地区事業場安全衛生委員会（9月25日）

メールにて事前報告済

⑦核物理研究センター安全衛生委員会（9月25日）

メールにて事前報告済

⑧国際交流委員会（9月16日）

メールにて事前報告済

⑨原子力研究・安全委員会放射線安全管理部会（9月29日持ち回り）

メールにて事前報告済

⑩計画・評価委員会（10月2日）

メールにて事前報告済

⑪エックス線障害予防規程ワーキンググループ（10月8日）

メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施

①金光八尾高等学校（7月14日）

②京都府立嵯峨野高等学校（7月30日）

③札幌西高等学校（8月6日）

④四條畷高等学校（8月27日）

以上、メールにて事前報告済

3. 外国人若手研究者受入れについて

受入教員から、外国人若手研究者1名の受入れについて報告があった。

4. その他

①核物理研究センター環境美化の実施について

10月23日（木）（雨天の場合は24日に順延）に事務部職員でセンター周辺の除草作業を実施するため、当日は時間帯により駐車スペースを制限することになる旨説明があった。

なお、可能であれば研究員の方などにも作業に協力いただきたい旨依頼があった。

②平成26年度抜き打ち監査の実施について

資料1に基づき、平成26年度の内部監査においては抜き打ち監査が実施されること、監査事項のポイントなどについて説明があった。

③メンタルヘルスケアについて

様々な悩みや問題を抱える学生に接する教員を対象に、メンタルヘルスの専門家をセンターに招いて、ミーティング形式でカウンセリングを行う予定である旨説明があった。参加希望者はセンター長へ申し出ることとし、人数が確定したら日程調整のうえ実施することとした。

④PCB使用機器の確認について

既に使用が禁止されているPCBについて、近畿圏内の高濃度PCB廃棄物の処理期限が平成34年3月31日に決定されたこと、対象となる高濃度PCB廃棄物の処理費用を文部科学省が措置することになっているので、処理費用の見積書を平成27年3月までに提出する必要があること、について説明があり、実験等で使用する機器でPCBが含まれるのではないかと疑われる物があれば、担当者へ連絡願いたい旨依頼があった。

⑤その他

9月2日に実施した研究費の不正使用防止説明会に参加できなかった方を対象として、第2回の説明会を開催するので、特に予算を管理する責任者や予算を執行する教職員の方々には是非参加いただきたい旨依頼があった。

なお、都合によりあいにく2回とも不参加の場合には、個別に説明を行う予定である旨説明があった。

II. 前回教授会議事録（案）について

平成26年9月2日開催の教授会議事録（案）について、意見等があれば本日まで連絡することとした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

Ⅲ. 協議事項

1. 平成27年度全学共通教育科目担当教員の選出について

資料2に基づき、平成27年度全学共通教育科目担当教員の選出について説明があり、引き続き昨年度担当教員に担当いただくこととした。

2. ティーチング・アシスタント（JTA）の受入れについて

資料3に基づきJTA候補者について説明があり、本センターには博士前期課程の学生に対する経済的な支援制度がないが、留学生の場合には各種奨学金の応募等にも制約があり、来日直後は何らかのサポートが不可欠であることから、ティーチング・アシスタントの制度を活用して、このような博士前期課程の留学生のサポートをしていきたい旨説明があった。審議の結果、受入れが承認された。

3. エルゼビア社の電子ジャーナルの購入について

エルゼビア社の電子ジャーナル価格の高騰によって、大阪大学で一括購入していた電子ジャーナルの削減が余儀なくされ、契約の見直しが行われたが、その結果、購読しないと決定された電子ジャーナルのうち、センターや理学研究科に関係が深いものを部局や研究室の負担で購読することになったことの説明があった。また、これまでセンターで雑誌として購入していたもののうち、附属図書館での電子ジャーナル購読と重複しているものは、来年度以降は雑誌購読をやめることとしたい、との提案があり、審議の結果、特に異議なく承認された。

4. 教員等人事について

資料4に基づき、特任教授（常勤）、特任准教授（常勤）各1名、特任教授2名の採用について説明があり、審議の結果承認された。

5. その他

教員基礎データの更新率が低いので、データの入力を行うよう依頼があった。

次回教授会 平成26年11月4日（火）15時00分～